

湯滝温泉に行こう！



景色が自慢の内湯

湯滝温泉は今から約20年前、平成4年の12月に建てられた。一昨年の改装で新しくきれいになった。営業時間は4月から11月30日までは午前10時から午後10時まで、12月からは午前10時から午後9時まで。休館日は毎週火曜日。入浴料は大人(中学生以上)は500円、小学生は250円。食堂では季節料理や定食メニューを楽しめる。

美味しいみゆきポーク！



一番人気のみゆきポーク
しょうが焼き丼

紫米で作った
飯山の郷土食「笹ずし」

湯滝温泉の食堂には、人気のみゆきポークや紫米のメニューがある。中でも特に人気があるのが、みゆきポークを使った「みゆきポークしょうが焼き丼」だ。しょうが焼き丼は750円。紫米笹ずしは単品で550円、半うどん付きで750円。他にも紫米を使ったうどん等がある。湯滝温泉に行ったら、ぜひみゆきポークや紫米のメニューを食べてほしい。

お客さんへの気づかい

温泉には、脱衣所から直接露天風呂に行ける通路がある。観光の方はきれいな景色を見に来る方も多いの

で、このような通路はとても便利だ。さらに、全部の温泉から、千曲川や飯山の美しい景色を見ることができ

るので、とてもありがたい。しかも露天風呂には屋根がついていて、雨の日でも気持ちよく入る事ができる。

これも、お客さんに温泉を楽しんでもらうための工夫の一つだ。他にも、温泉内には大きな窓があるなど、来てくれるお客さんへの気づかいが伝わってくる。

飯山の絶景を生かして・・・

湯滝温泉のお風呂は変わった形になっている。女湯は他の温泉と同じだが、男湯は内湯と露天風呂が離れてい

て、木壁で囲まれた川沿いを少し歩く。理由は、飯山の豊かな自然と近くを流れる千曲川をどこからでもきれ

に見てもらいたいからだ。



温泉の効能

湯滝温泉の効能は14種類ある。その効能とは、神経痛・節内痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・痔疾・関節こわばり・うちみ・くじき・冷え性・疲労回復・健康増進・病後回復期・慢性消化器病だ。これらの症状によく効く。温泉の泉質は、弱アルカリ単純温泉だ。温泉に浸かって、しっかりと疲れを落とし